

医療現場への「やさしい日本語」導入・普及事業について

資料6-1

(順天堂大学：研究代表者 武田裕子 教授による都への提案事業)

- 東京都では、大学研究者による事業提案制度(*)を実施しています。

⇒ 東京に集積する「知」を東京の課題解決と成長創出に活用

*：大学研究者による事業提案制度

都内大学研究者から、研究成果・研究課題等を踏まえた事業提案を募集し、研究者・大学と連携・協働して事業を創出する制度

- 令和3年度に募集した事業のうち、有識者等による審査及び都民による投票の結果等を踏まえ、

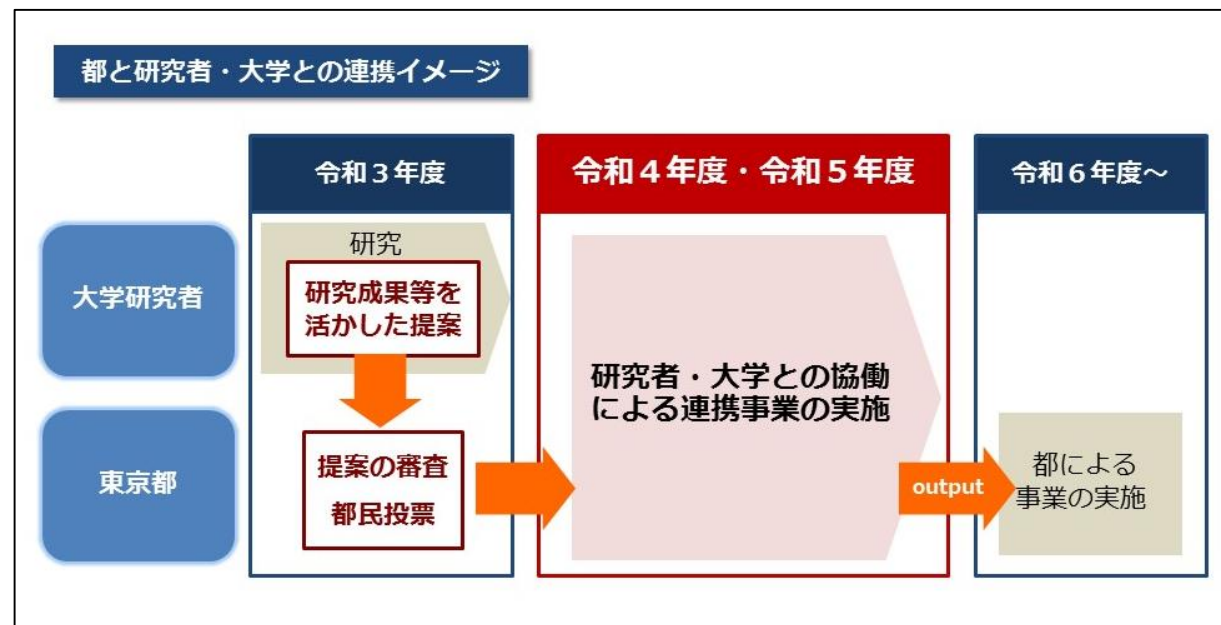
医療現場への「やさしい日本語」導入・普及事業 が採択され、令和4年度から実施

- 本事業は、

東京都 福祉保健局医療政策部

大学 順天堂大学

が、連携・協働して実施します。



医療現場への「やさしい日本語」導入・普及事業について

(順天堂大学：研究代表者 武田裕子 教授による都への提案事業)

● 現在、本事業について、以下のホームページで周知

○ 医療機関向け外国人患者対応支援ポータルサイト（東京都）HP

・ https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/gaikokujin/index.html

○ 医療×「やさしい日本語」ラボ（順天堂大学）HP

・ <https://www.i-plainjapanese-tokyo.info/>